

「秋田県介護サービス事業所認証評価制度」をご存知ですか？

「認証評価制度」とは？

介護サービスとは？

どんな人が、働いているの？

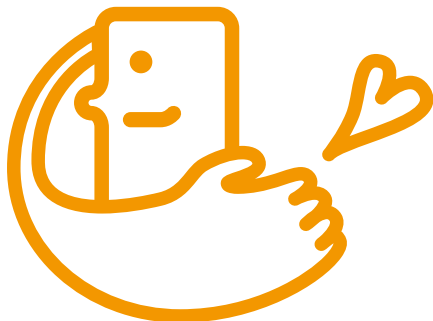
どうしたら「介護福祉士」になれるの？

認証事業者へ質問してみよう！

学生の声を聴こう！

「評価項目」を確認！

認証マーク



秋田県認証

介護サービス事業所

秋 田 県

「秋田県介護サービス事業所認証評価制度」とは？

- 実施主体 → 秋田県
- 制度目的 → 働きやすい職場として基盤の整った事業者（所）を県が認証し広くPRすることで、介護分野のイメージ向上を図り、介護職員の確保・定着につなげます。
- 対象 → 秋田県内で介護保険サービスを運営する事業者
- 仕組み → 制度への参加を宣言し、県が定める「認証基準」を満たしていることが認められた事業者を県が認証し、公表します。

介護サービスとは？

介護職員は、県民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、各地域の介護サービスを提供する事業所で働いています。以下に代表的な介護サービスを紹介します。

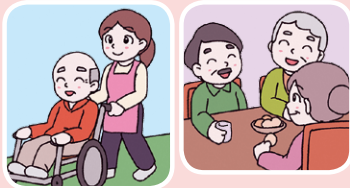
〈自宅で暮らしながら利用する介護サービス〉

- 訪問介護 ○デイサービス
- ショートステイ など



〈施設に入居する介護サービス〉

- 介護老人保健施設 ○特別養護老人ホーム
- グループホーム など



どんな人が、働いているの？

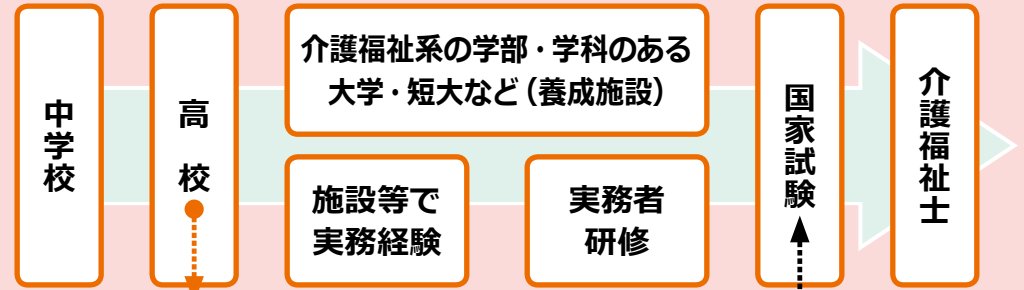
職種	主な資格	主な業務
介護職員	介護福祉士	日常生活の支援などの介護業務
生活相談員 支援相談員	社会福祉士	利用者・ご家族からの連絡・相談業務
計画作成担当者	ケアマネジャー	ケアプランの作成・説明
リハビリ職員	理学療法士 作業療法士	日常生活動作などの機能訓練業務
看護師・准看護師		医療的ケアや健康管理
薬剤師		薬の調剤、服薬指導
管理栄養士・栄養士		献立作成、栄養指導
調理員	調理師	調理、食事提供

介護サービスは、介護職員が中心となり、様々な専門職が協力し提供されています。

どうしたら「介護福祉士」になれるの？

介護の代表的な資格「介護福祉士」を取得するためのルートは、

- ① 高校を卒業後、進学した場合
→ 大学、短期大学、専門学校などの厚生労働大臣の指定する養成施設を卒業することで、国家試験を受験することができます。
- ② 高校卒業後、施設等に就職した場合
→ 未経験・無資格で介護施設などに就職し、必要な経験を積み、実務者研修を修了することで国家試験を受験することができます。



「福祉科のある高校*に進学した場合」は、国家試験の受験資格が得られます。
*県内では六郷高等学校



介護福祉士を取得すること
社会福祉法人花輪ふくし会
木村 幸弘さん

母が介護の仕事をしていたことをきっかけに、介護の仕事に興味を持ちました。資格や経験もなく不安でしたが、育成の仕組みが整っていることや、親しみやすい職員の方が多く、安心して働くことができています。今後は法人内の支援を活用しながら、介護福祉士の資格取得を目指しています。
(令和元年度の取材から)

入社して6年となり、現在は指導担当者として新人職員の指導を行っています。これまで自分が先輩方から学んできたことを正しく、分かりやすく伝えるよう努めています。研修や、育成体制も整っており、介護の経験がない方や、無資格の方でも安心して働くことのできる職場です。

(平成30年度の取材から)



医療法人三愛会
アルテンハウゼ手形住吉町
高橋 想さん

◆秋田県介護サービス事業所認証評価制度導入促進セミナーの参加者から

秋田県内で介護や福祉を学ぶ学生の皆さんを対象に開催したセミナーから、学生の認証事業者への質問や感想をまとめてみました。

認証事業者へ質問してみよう!



地元を離れ、1人暮らしをしながら仕事をすることを考えていますが、1年目からでも可能ですか。

介護職員の毎年の給与は増加傾向にあります。1年目から通勤用の車を購入し、一人暮らしをされる方もいます。



養成施設を卒業して介護福祉士の資格を取得した場合、入職後の指導はしてもらえないのでしょうか。

介護福祉士の資格取得者でも、新人職員として学ぶことがたくさんあります。認証事業者は、育成計画に基づき一定期間新人職員に寄り添った指導をしています。



研修は有給休暇などで自分で休みを活用して参加するのでしょうか。また、希望する研修に参加することはできますか。

事業者の研修計画に基づく研修は勤務として参加することとなります。研修の希望も確認し、本人が希望する研修へ参加できるよう配慮されているところもあります。休暇は、友達と遊んだり、家族と過ごすなど自由な時間として活用する職員が多いです。



夜勤などもあり、体力的な面やストレスなどへの不安がありますが、実際にはどうですか。

心と体の健康管理については、業務の負担軽減に介護用具をうまく活用し、無理なく仕事ができるよう努めています。また、仕事上の悩みなどの相談窓口や、年齢の近い先輩と接しながら育成を進める仕組みを取り入れている事業者もあります。



様々な年齢の方が働いていると思いますが、職場の雰囲気はどうか。

20代から60代と幅広い年齢層の方が働いています。仕事の情報共有も含め、お互いが積極的にコミュニケーションを図っており、和やかな雰囲気で仕事をしています。



事業者が複数の事業所を運営している場合は、異動がありますか。異動の希望はできるのでしょうか。

複数の拠点を持っている事業者では、異動がある場合もあります。面談の場などで、将来的な異動などの希望を事業者に伝えることもできます。また、子育てなど、ライフスタイルに応じた勤務時間の変更等にも対応しています。



学生の声を聴こう!



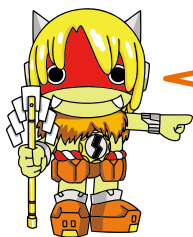
介護の現場が前よりもいい方向に発展していることが分かったし、もっとより良い方向に進めばいいと思いました。

認証評価制度について知らず、今回のセミナーで初めて知りました。認証事業者=働きやすい職場であることから、就職時の参考にしたいと思いました。



認証事業者で働いている職員はプロとしての自覚があり、やりがいや働きがいを感じて働いていることが分かりました。認証事業者へ就職したいと思ったし、今後ますます認証を取得する事業者が増えることは、働きやすい職場が増えることだと感じました。

秋田県介護サービス事業所認証評価制度の「評価項目」を確認!



介護職員の定着に向けて、介護職員の離職理由への改善・対応は事業者の大事な取組となります。
離職理由と認証評価制度の「評価項目」を照らし合わせてみると、

介護の仕事をやめた主な理由
結婚・出産・妊娠・育児のため
収入が少なかったため
自分の将来の見込みが立たなかったため
法人や施設・事業所の理念や運営の在り方に不満があったため
病気・高齢のため
自分に向かない仕事であったため

令和元年度介護労働実態調査より(介護労働安定センター 秋田県版 令和2年8月発行)

評価項目を達成することは、「働きやすい職場」づくりに繋がります。

「評価項目」

1 介護の仕事の魅力発信

- 事業者が求める人材像はありますか。
- 求職者のための説明資料を作成していますか。

2 人材のキャリアアップと育成支援

- 新規採用者の育成計画はありますか。
- 指導担当者は研修を受けていますか。
- キャリアパスを導入していますか。
- キャリアに応じ、外部研修などを受講させていますか。
- 資格取得を支援していますか。
- 年1回以上面談の機会がありますか。
- 基準をもった給与体系となっていますか。

3 職場環境の整備と両立支援

- 有休の取得促進や、残業時間の削減に取り組んでいますか。
- 母性健康管理の取組はありますか。
- 育児や介護等と仕事を両立できる取組はありますか。
- 健康の維持・管理に関する取組はありますか。

4 地域交流とコンプライアンス

- 地域交流・地域貢献をしていますか。
- 関係法令を遵守していますか。



秋田県は、安心して働くことができる職場を増やすため、事業者の人材育成や職場環境づくりなどの取組を応援しています。

介護サービスを利用する人、そこで働く人、経営する人、これからの未来を支える人、みんなで「介護サービス事業所認証評価制度」を育てていきましょう。

○お問い合わせ先○

秋田県 健康福祉部 長寿社会課

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

TEL : 018-860-1364

メール : choju-kaigo @ mail2.pref.akita.jp

発行 : 令和3年3月